

令和3年度のあゆみ

『つながろう』

9月

飛驒地域の難聴のお子さんの支援を行う乳幼児教室がオンラインでスタート。

オンラインでは、表情や動き、声も伝わりにくいことありますが、元気いっぱいのお子さん、近くで支えてくださるお母さんとつながりました。



10・11・12月

まん延防止が明け、飛驒特別支援学校に集まりました。

初めての場所で初めての友達に会うドキドキが、言葉にしなくても表情や仕草で伝わってきました。



絵カードを使った『おちた おちた』をしたり、手話で『あわてんぼうのサンタクロース』を歌ったりしました。手話を使うのが初めてのお子さんも楽しく挑戦していました。

ハロウィンのお話では、

「おかしを くれなきゃ いたずら しちゃうぞ。」とお話してお家のドアを開けました。

少しずつ慣れ、笑顔がたくさん見られました。

1・2・3月

オンラインでつながり続けました。

おもしろすごろくに挑戦。マスに置くおもしろいお題を家族で考えてもらいました。サイコロも「家庭にあるもので」とお願いしたところ、家族で手作りしてくださいました。

オンラインで、順番にサイコロを振り、「1, 2, 3…」とみんなで数えながら、学校の駒を進めました。考えてきたお題を読み上げたり、お題の通りに面白いポーズをしたりと、離れていても元気にたくさんやりとりができました。

オンラインでは、伝わりにくいことがたくさんありますが、“画面に顔をうつしてお話しよう。”“わからないときは、どうするといい？”等、日常生活につながるルールを取り上げながら活動しました。

